IEEE MILESTONE (30)
IEEE 東京支部

Map-Based Automotive Navigation System, 1981

The world's first map-based automotive navigation system, 'Honda Electro Gyrocator', was released in 1981. This system was based on inertial navigation technology using mileage and gyro sensors. It pioneered the display on board of the destination path of a moving vehicle on overlaying transparent roadmap sheets, and contributed to the advancement of automotive navigation systems.

March 2017

地図型自動車用ナビゲーションシステム、1981年

世界で初めての地図型自動車用ナビゲーションシステム(Honda Electro Gyrocator)が、1981年に発売されました。このシステムは、方向及び距離センサーを用いた自立慣性航法技術が基本となり、車載されたディスプレイ上の道路地図に自動車位置と走行経路を表示できる先駆的な技術であり、その後の自動車のナビゲーションシステムの発展に貢献しました。

2017年3月2日、「地図型自動車用ナビゲーションシステム Honda Electro Gyrocator」の IEEE マイルストーン記念式典が、本田技研工業(株) Honda 青山ビルにて開催され、Karen Bartleson IEEE 会長より、八郷 隆弘 ホンダ技研工業(株)社長に、業績を記した銘板が贈呈されました。銘板は、Honda Collection Hall (栃木県芳賀郡茂木町桧山 120-1 ツインリンクもてぎ内)に展示されています。



展示台に設置された銘板



地図型自動車用ナビゲーションシステム

Honda Electro Gyrocator

IEEE Milestone 認定の経過:

2014年10月14日 Proposal Form 提出 2016年5月24日 Board of Directors 承認

2017年3月2日 記念式典開催 (場所)本田技研工業(株) Honda 青山ビル

銘板設置場所: Honda Collection Hall (栃木県芳賀郡茂木町桧山 120-1 ツインリンクもてぎ内)



銘板と記念撮影

(左から) IEEE 東京支部 Chair 笹瀬 巌、IEEE President & CEO Ms. Karen Bartleson、本田技研工業(株)社長 八郷 隆弘、(株)本田技術研究所社長松本 宜之